

第2回 横浜市障害者研修保養センター指定管理者選定評価委員会 会議録	
日 時	令和2年6月4日(木) 13時00分～15時00分
開催場所	障害者研修保養センター横浜あゆみ荘 研修室
出席者	石渡委員、霜鳥委員、高橋委員、坂田委員、鷹野委員
欠席者	なし
開催形態	公開（傍聴者0人）
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1 会議の公開について 2 応募状況について 3 評価及び選定方法について 4 欠格事項の確認結果について 5 応募団体によるプレゼンテーション及びヒアリングについて 6 討議及び採点 7 選定結果報告書（案）の決定
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 各委員の評価について確定した。 2 選定結果報告書（案）について確定した。
議 事	<ol style="list-style-type: none"> 1 会議の公開について 事務局より会議の公開及び会議録等の公表について説明。 2 応募状況について 事務局より応募状況等について説明。 3 評価及び選定方法について 事務局より具体的な評価の方法について説明。 4 欠格事項の確認結果について 応募団体の欠格事項について、抵触しなかったことを確認。 5 プレゼンテーション及びヒアリングについて 応募団体よりプレゼンテーションを行い、提案内容等について質疑応答。 <p>【主な質疑】</p> <p>委 員：利用率・稼働率向上に向けた取り組みについて、例示以外あるか 応募団体：2020年東京パラリンピックの9月4日ボッチャ準決勝観戦ツアーを企画していたがパラリンピック延期のため中止になってしまった。また、昨年度はゾーラシア見学ツアーを実施し、宿泊前にあゆみ荘のバスで無料送迎した。</p> <p>委 員：旅行会社や宿泊情報サイトの活用実績は。 応募団体：小田急トラベル、名鉄観光サービス、京王観光にバリアフリー情報を提供し、あゆみ荘のPRをしてもらった。その中でボッチャ観戦の企画が上がった。学校の宿泊行事とのタイアップに旅行会社と連携することで学校の利用につながったこともある。宿泊情報サイトの利用は現状では実績はない。</p> <p>委 員：収支予算書について、金額は前年の利用料収入を使用して作成しているが、利用率・稼働率はどうなっているのか。 応募団体：利用料収入の増加に伴い、利用率、稼働率が増加することを想定し、収支予算書を作成している。目標の稼働率70%を上回る計算で計上している。</p>

委員：年末年始の開所についてはどうか。

応募団体：内部で検討中。ニーズがあるならばぜひ実施したい。2019年度は9月から2月までレストラン改修工事で使えなかった。横浜市と事前に協議し、年末年始の開所を実現したい。ただ、2020年度はコロナの影響で難しいかもしれないが、早いうちに実現したい。

委員：大規模災害が発生した際に他都市職員の宿泊場所になることをあゆみ荘のHPで公開した方がいいのでは。また、障害のある方の避難所として受け入れができるか。

応募団体：他都市職員の宿泊場所となることをHP等で公開するようにする。災害時には、宿泊利用者がいることを想定している。その利用者に対応をする想定が必要である。市との協議になるが、福祉避難所は近隣で都筑センター、葛が谷地域ケアプラザがあるため、現時点では障害のある方の受け入れをすることは想定していない。

委員：法人の総収入額の減少の理由は。

応募団体：H28年度に比べてH30年度が減少しているのは、H29年に社会福祉法人改定基準が変更になったため、共済年金共済事業の収入への計上方法が変更となったため。共済年金を資産として計上しなくなった。H29は経過措置で一部残っているが、H30は計上していない。

委員：GHとの緊急連絡受信、緊急一時利用の実績を知りたい。

応募団体：年に数件ある。緑区、都築区など近隣の区役所から緊急連絡受信をうけている。緊急一時利用の理由については個人情報保護のため、区役所からは聞いていない。

委員：過去5年間の苦情件数と内容は。

応募団体：3件あった。内容としては下記のとおり。

- ①夜の職員から朝の職員へ伝えた内容が引き継がれていない。
- ②隣の部屋の音が気になって眠れない
- ③職員の電話対応が良くない

委員：利用率・稼働率向上のための広報活動はなにを行っているか。

応募団体：リピーターの方々に年2回ダイレクトメールを送っている。

また、1年の間に複数回利用の方々には障害者施設で作成した商品をプレゼントしている。今後稼働率を上げるためには新規開拓が重要と考えている。全国の特別支援学校（1200校）、関東域内の特例子会社（400事業所）に案内を送付している。

委員：稼働率70%に上げるための具体策は何か。また、コロナウイルスの影響がある中で稼働率を上げる具体策はあるか。

応募団体：利用者50%に絞って来週から再開予定である。市と協議していくが、1年間は全面開放は難しいかもしれないとの意見もある。一方で、予約状況は学校の利用を中心に12月までいっぱいとなっている。コロナウイルスの影響がある中ですぐに稼働率70%の実現は難しいかもしれないが、5年間の指定期間の中で70%という目標を掲げて運営していきたい。

また、繁忙期、閑散期があり、冬季は稼働率6割を切っており、課題と感じている。ズーラシア、こどもの国、シーパラダイス等

	<p>のパッケージツアーは金銭的にも利用者にメリットが多い。放課後デイサービスの数が現状増えており、そこを切り口に利用を増やしていけるかもしれない。</p> <p>委員：新しいパンフレットはサイズが大きいですが、小さいサイズが郵送しやすく良かった。引き続き小さいサイズも作成してもらえないか。</p> <p>応募団体：頂いたご意見について、前向きに検討させていただく。</p> <p>委員：パンフレット作って終わり、送って終わりではなくそのあとが重要。あゆみ荘は来たら良さがわかるけれど、来るまでが大変。来ていただくために努力をしていかななくては。</p> <p>委員：H29とH30でバスの運行走行距離が違うが、理由は。</p> <p>応募団体：遠いところへの送迎が増え、距離が延びている。</p> <p>委員：ソフト食はどれくらい出ているのか。</p> <p>応募団体：ソフト食を導入してから半月程度でコロナウイルスの影響で休館になってしまった。体感としては、団体利用者の中で2割程度はミキサー食等の要望がある。</p> <p>委員：パッケージツアーとして、スポーツ観戦の企画がいいと思うがどうか。</p> <p>応募団体：次期指定期間の中では必ず実施したい。パラリンピックのボッチャ観戦はぜひやりたいところだった。</p> <p>委員：あゆみ荘は手帳を所持していなくても障害者の料金で泊まれるのか。自立支援協議会でPRしたい。</p> <p>応募団体：手帳を所持していなくても医師の診断書があれば障害者料金で泊まれる。</p> <p>委員：社協では職員数が多いがあゆみ荘の職員は専従なのか。</p> <p>応募団体：社協全体では1600人。あゆみ荘では4名が異動対象となっており、それ以外は専従職員が従事している。</p> <p>6 討議及び採点について プレゼンテーション及びヒアリングの結果を踏まえ、評価内容等について、委員同士で意見交換し、各委員の最終評価を確定。</p> <p>7 選定結果報告書（案）の決定 各委員の最終評価をもとに、選定結果報告書を確定。</p>
資料 特記事項	<p>1 配布資料</p> <p>資料1 事前評価一覧表</p> <p>資料2 選定結果報告書（案）（最低基準を満たした場合）</p> <p>資料3 応募関係書類再提出依頼書（案）（最低基準を満たさなかった場合）</p> <p>資料4 会議の公開に関する関係の要綱等の抜粋（参考）</p> <p>資料5 横浜市障害者研修保養センター指定管理者選定評価委員会運営要綱</p> <p>2 特記事項 特になし</p>